

労福協 NEWS

2018.9 No.90



2018

「県民と働く者のとくしまフェスタ」

すべての県民が生活にゆとりを持ち、充実した自由な時間と、潤いのある生活を送ることができる人間性豊かな社会の実現を目指し、「県民と働く者のとくしまフェスタ2018」を開催します。

具体的には勤労者県民の新しいライフスタイルに合わせたふれあい事業として、県内各地で勤労者とその家族・友人が参加できる様々なイベントを実施します。

「県民と働く者のとくしまフェスタ2018」の成功に向け、皆様方のご理解とご協力、そしてご参加をよろしくお願い申し上げます。



※各イベントの開催日時については2ページをご覧ください。

「県民と働く者のとくしまフェスタ」(旧称:『ゆとり宣言』フェスティバル)は1990年3月徳島県議会において決議された「ゆとり徳島県宣言」のもと、「ゆとり創造月間」である11月をメインゾーンとして、徳島県をはじめ、徳島市、徳島労働局、連合徳島、四国労働金庫、全労済、勤労者福祉ネットワーク、徳退連、フレッセ、徳島県生協連など多くの団体の協力のもと開催しています。

県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

【お問い合わせ】 Tel 088-625-8387

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくびあ徳島

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113 E-mail tokushima@rofuku.net

労 福 協

県民と働く者のとくしまフェスタ 2018

開催日程

2018/9/3現在

日 程		イ ベ ン ト 名 称	開 催 場 所
10/26（金）	8:00～18:00	2018「たんけんの秋」	上勝町・勝浦町
10/28（日）	10:00～14:00	あい♥あいファミサポフェスティバル 2018	四国大学体育館
11/3（土・祝）	10:00～10:30	県民と働く者のとくしまフェスタ 2018 開会式典	ヒューマンわーくぴあ徳島
	10:30～15:00	第 11 回わーくぴあフェスタ（第 37 回福祉まつり）	ヒューマンわーくぴあ徳島
11/10（土）	9:00～12:00	第 23 回自然とふれあう健康ウォーク in 美波	美波町竜宮公園（集合・出発）
	10:30～12:00	果樹オーナー in 佐那河内（キウイ収穫体験祭り）	佐那河内村果樹園
11/11（日）	8:00～18:00	ゆとり・癒しのウォーキング ー紅葉と温泉の祖谷溪谷ー	三好市池田町祖谷溪谷展望台～ 祖谷ふれあい公園
11 月下旬	14:00～17:00	第26回労働者福祉メーデー	徳島グランヴィリオホテル
2019 年 3/10（日）	10:30～16:00	2019ふれあいファミリーデー	あすたむらんど徳島
11月18日（日）は家族の日			
11月11日（日）から24日（土）は家族の週間			

県民と働く者のとくしまフェスタ2018オープニングイベント

開会式典 & 第11回わーくぴあフェスタ

参加費
無料

のど自慢カラオケ大会 豪華ゲスト歌謡ショー!!

深まる秋の一日、ご家族や親しい方と楽しいひと時を過ごしましょう。

[素人のど自慢 出演申込]

※10月6日(土)申込締切

と き 2018年 **11月3日** (土・祝) 10:00~15:00

と ころ ヒューマンわーくぴあ徳島 5階大ホール

徳島市昭和町3丁目35-1 TEL 088-625-5111

1. 県民と働く者のとくしまフェスタ2018開会式典

- 10:00~10:30
- 1) オープニング演奏
 - 2) 開会・実行委員長あいさつ
 - 3) 来賓あいさつ

2. 第11回わーくぴあフェスタ(第37回福祉まつり)

10:30~15:00



ゲスト

徳島県出身演歌歌手
大川かずのりさん素人のど自慢大会と表彰式
(三位まで・特別賞他)

夏川寿里亜先生をゲストと審査員長に迎えて40組が歌唱

徳島を代表する音楽家
夏川寿里亜 先生
(審査員長)

【NPOボランティア団体・福祉事業団体出店&ブース】

♪おにぎり・焼き菓子・サンドウィッチ・ジュース・
♪ゼリー・手工芸・しいたけ・コーヒー etc

【お問合せ先】

県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会内

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113

連 合

地域元気フォーラムinとくしまⅣを開催

地域元気フォーラムinとくしまⅣが、2018年7月21日、徳島県立文化の森21世紀館多目的活動室にて、開催された。連合徳島主催の本フォーラムには、後援団体として、徳島県、徳島県経営者協会をはじめとする経営団体、(公社)徳島県労働者福祉協議会をはじめとする労働福祉事業団体、徳島県社会保険労務士会、徳島新聞社や四国放送など多数の団体の後援をいただいた。参加者数は100名。

主催者を代表して森本佳広連合徳島会長から、地域フォーラム開催の目的や経過が触れられ、ご来賓の黒下耕司徳島県商工労働観光部長からは、連合徳島の日常の取り組みを評価いただくとともに、飯泉知事からのメッセージが紹介された。



連合本部相原事務局長が基調講演

第1部の基調講演では、相原康伸連合本部事務局長を講師に、「働き方改革関連法案の審議経過と労使の課題」と題して、労働組合組織率や超少子高齢化および人口減少下で今後起こりうる第4次産業革命の姿などを背景として、日本や徳島地域の経済発展に向け、多岐にわたる観点から連合が取り組んでいる政策制度実現の重要性を紹介した。

第1部の基調講演では、相原康伸連合本部事務局長を講師に、「働き方改革関連法案の審議経過と労使の課題」と題して、労働組合組織率や超少子高齢化および人口減少下で今後起こりうる第4次産業革命の姿などを背景として、日本や徳島地域の経済発展に向け、多岐にわたる観点から連合が取り組んでいる政策制度実現の重要性を紹介した。

第2部のパネルディスカッションでは、米澤和美徳島県社会保険労務士会会長をコーディネーターに、パネラーとしては、山城真一徳島県中小企業家同友会代表理事、中村昌宏NPO法人壮生理事長、鈴木亜佐美弁護士、阿部淳子徳島県商工労働観光部労働雇用戦略課長、相原康伸連合本部事務局長に登壇いただいた。



パネルディスカッション

パネラーからは、働き方改革関連法が施行されて行く中で、全ての規模の企業労使にとって、現状のルールを見直し、適正運用が求められること、中小企業家同友会では、社員をパートナーと位置づけると共に経営者として覚悟を持ち、まずは経営者が自己研鑽に取り組んでいること、学生に対するワークルールの周知が不足していること、ホワイト弁護団の取り組み、徳島県としての労働行政など、それぞれの団体の取り組みや今後の課題、また各団体の連携の必要性が報告された。

パネラーからは、働き方改革関連法が施行されて行く中で、全ての規模の企業労使にとって、現状のルールを見直し、適正運用が求められること、中小企業家同友会では、社員をパートナーと位置づけると共に経営者として覚悟を持ち、まずは経営者が自己研鑽に取り組んでいること、学生に対するワークルールの周知が不足していること、ホワイト弁護団の取り組み、徳島県としての労働行政など、それぞれの団体の取り組みや今後の課題、また各団体の連携の必要性が報告された。

基調講演、およびパネルディスカッションを通じて、各組織内で実行していることを社会にも広げ、働き方改革をチャンスとして、徳島地域の活性化につなげていこうとの共通認識を持ち、フォーラムを終了した。



各団体から100人が参加

ろうきん

四国労働金庫 第18回通常総会報告

2018年6月25日(月)に高松市の「ホテルパールガーデン」において第18回通常総会を開催し、2017年度(年1回3月決算)の事業報告、第7期中期経営計画および2018年度事業計画、役員(理事)の補欠選任を含めた5議案が承認されました。

第6期中期経営計画の最終年度である2017年度は、重点課題として、①経営戦略、②財務戦略、③CRM戦略、④営業戦略、⑤IT戦略、⑥コンプライアンス・リスク管理戦略、⑦人事戦略の7項目を掲げ、みらい創造革新に向けた取

り組みを進めてまいりました。

また、2017年度の「ろうきん運動」において、顕著な業績をあげられた会員の表彰と永年にわたり会員推進機構に功績のあった方への表彰が行われ、徳島地区からは統括本部選出が2会員、営業本部選出が5会員、会員推進機構からは3名が表彰されました。

今後とも、理事・監事の相互牽制機能の強化や業務執行体制の充実を図り、会員・お客様の負託に応え得る経営管理体制の構築と経営改革に取り組みます。



【徳島地区選出理事・監事】

役 職 名	氏 名	所 属 団 体
副 理 事 長	河 村 和 男	パナソニックヘルスケア労働組合四国支部
専 務 理 事	住 友 誠 教	員 外
常 務 理 事	大 西 和 彦	員 外
理 事	田 村 敬 一	J P労働組合四国地方本部徳島連絡協議会
理 事	川 口 誠 二	N T T労働組合四国総支部徳島分会
理 事	大 谷 竹 人	自 治 労 徳 島 県 本 部
監 事	尾 関 定	ジェイテクト労働組合徳島支部

【徳島地区営業本部】

役 職 名	氏 名	所 属 団 体
執行役員営業本部長	寺 西 稔	情報産業労働組合連合会徳島県協議会

【徳島地区表彰会員】

統 括 本 部 推 薦	徳 島 支 店	徳 島 地 区 ろ う き ん 友 の 会 徳 島 支 部
	徳 島 北 支 店	生 活 協 同 組 合 と く し ま 生 協
営 業 本 部 推 薦	徳 島 支 店	徳 島 県 職 員 労 働 組 合
	池 田 支 店	三 好 市 職 員 労 働 組 合 連 合 会
	徳 島 北 支 店	ジェイテクト労働組合徳島支部
	阿 南 支 店	新 日 本 電 工 労 働 組 合 徳 島 支 部
	鴨 島 支 店	美 馬 市 職 員 労 働 組 合 連 合 会

【徳島地区会員推進機構表彰者】

推進委員会の名称	氏 名	所属会員の名称
徳 島 支 店	山 本 恭 資	自 治 労 徳 島 市 職 員 労 働 組 合 連 合 会
池 田 支 店	大 西 茂	徳 島 県 西 部 地 区 労 働 組 合 評 議 会
阿 南 支 店	須 藤 修 司	倉 敷 紡 績 労 働 組 合 徳 島 支 部

全 労 済

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

「第1回徳島推進本部組合員代表者会議」開催報告



開会挨拶をする藤岡本部長



会場の様子

2018年7月30(月)、徳島グランヴィリオホテルにて「第1回中四国統括本部徳島推進本部組合員代表者会議」を開催しました。

各地区から選出された総代が出席する中で、「2017年度の推進活動報告」、「2018年度の推進活動計画・事業目標」等の議案審議事項について承認・決定されました。

また、同日に「第63回徳島県共済生活協同組合通常総代会」も開催し、全議案が承認されました。

2018年度はNew-Zetwork(2018年度～2021年度の中期経営政策)の初年度として「2018年度中四国統括本部実行計画」ならびに「中四国統括本部2018年度推進活動計画」の課題を確実に実行するとともに、徳島労済創立60周年を踏まえた活動を展開します。

全労済の原点である共済の普及・拡大は、たすけあいの輪を広げる運動そのものであることから、組合員に安心を提供し続けるために、「お役立ち」と「共創」を合言葉に、独自性としてのブランディングを確立し、新しい価値(New-Value)を生み出していきます。

ほなけん安心! ええじょ! 全労済

全労済のお店に行こう! キャンペーン

2018年9月1日(土)～9月30日(日)まで、

「気軽に・何でも・何度でも」相談できる「親切頼れる店舗」を目指し、組合員の満足度向上に向け、ご来店キャンペーンを開催いたします。

キャンペーン期間中に窓口へご来店いただいた方、さらに、ご来店の上新規ご加入いただいた方には、素敵な景品をプレゼントいたします。皆様のご来店をお待ちしております。

マイカー共済・住まいる共済、こくみん共済へ新規ご加入いただいた方が対象となります。



勤労者福祉ネットワーク

◆マリッサとくしま開設2周年記念

ありがとうキャンペーンを開始（7月31日～12月28日）

7月31日、とくしまマリッジサポートセンター（マリッサとくしま）は、開設2周年を迎えました。

2年前に産声を上げたマリッサとくしまも、この間にマッチング会員（1対1のお見合い）734人、イベントユーザー会員（婚活イベントに参加できる）1,514人、阿波の縁むすびサポーター（独身者のサポートを行うボランティア）61人と、順調に成長し、生まれたカップルは、マッチングで200組、イベントで256組、その中で成婚に至ったカップルはなんと14組！

独身者にとって、一歩ふみ出すのは、たやすいことではないと思います。この2年の間に、多くの人が一歩ふみ出し、出逢い、ふたり歩みはじめています。私たちはその度に勇気をもらってまいりました。皆さんの一歩にありがとう。

そんな気持ちをこめて「ありがとうキャンペーン」がスタートします。

◆あわ～ず徳島会員交流

地引き網体験と海岸清掃 2018 in 中林漁港

8月4日（土）、会員交流と海岸の美化活動を目的に、阿南市の中林漁港にてあわ～ず徳島会員交流会「地引き網体験と海岸清掃」を実施しました。

当初は7月に予定していましたが、台風の影響により、8月に延期となりました。35度を超える連日の猛暑にもかかわらず、小さなお子様から高齢の方まで幅広い層の方々にご参加いただきました。強い日差しで輝く砂浜は、海岸清掃で、より一層美しくなりました。

地引き網体験では、網の中のピチピチと動く魚を見ている子どもたちに笑顔が満ち溢れ、魚を両手でつかんだり、歓声を上げたりする子どもたちの姿に、大人も暑さを忘れて楽しいひと時を過ごすことができました。

揚げられた魚は、漁協の婦人部の皆様に調理していただき、新鮮で美味しい魚を堪能しました。

会員同士の絆を深め、あわ～ず徳島の役割の重要性を再確認することができた一日となりました。

今後も、家族で楽しむことができる企画を進めてまいります。



徳島県知事によるマリッサキャンペーン発表記者会見



地引き網の前に海岸清掃で心もリフレッシュ



とれたてピチピチな魚に子どもたちも大喜び



魚の調理ができるまで宝探しゲームでお楽しみ

マリッサとくしま
開設2周年記念!

ありがとうキャンペーン
2018年7月31日～12月28日

これまでに
450組を超える
カップルが誕生!

マリッサとくしま (とくしまマリッジサポートセンター)
徳島市徳島町城内 2-1 (とくぎんトモニプラザ4F)
TEL 088-656-1002
FAX 088-656-1008 msc@marissa-tokushima.com
https://www.msc-tokushima.jp/

平日 12時～20時 土日祝 10時～18時 定休日 水・木曜日(祝日の場合は開所)

◀ 今回だけの特典 ▶
先着300名様に

1対1の出逢い
マッチング入会登録料
通常 1万円から
2,000円割引
+
お得なクーポン本
プレゼントします!
← ぽん丸。

実質
2,750円
お得です!!

🔍 マリッサとくしま 検索

「出あい・ふれあい・助けあい」

あい♡あい
ファミサポ
フェスティバル
2018

in 四国大学

10月28日
10:00～14:00

今年のおフェスティバルは
四国大学で開催!
楽しい遊びや催しがたくさんあるよ。
みんなの来場を待ってます!

地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

キウイ収穫体験祭りを開催します!!

果樹オーナー in 佐那河内(キウイ収穫体験祭り)

「県民と働く者のとくしまフェスタ 2018」の一環として、11月10日(土)佐那河内村果樹オーナー園において「キウイ収穫体験祭り」を行います。多くの県民の皆様のご参加をお待ちしています。詳しくは、徳島中央ライフサポートセンターのホームページをご覧ください。



参考：昨年の様子



【キウイ収穫体験祭り

(当日)までのスケジュール]

①9月10日(月)～10月10日(水)

- ・キウイ収穫体験祭り参加者募集
(10月10日の消印有効)

◎募集人員：100名

◎応募方法：ハガキ・FAX・メールで、
1枚につき3名まで応募できます

◎参加決定：応募者多数の場合は抽選で
決定します

◎参加負担金：一人500円

(負担金は「キウイ収穫体験祭り」当日、
受付において徴収します)

②10月11日(木)

- ・参加者決定
(応募多数の場合は抽選を行います)
- ・参加者へ決定通知
(抽選により外れた方にも通知を差し上げます)

③11月10日(土) 10時30分から約1時間

- ・「キウイ収穫体験祭り」実施

【場 所】

住 所:徳島県佐那河内村下山神 キウイ園

なお、当選者には、当選通知と一緒に地図を
お送りします。
(注意：キウイ園までの公共交通機関はありません。)

【申し込み先】

徳島中央ライフサポートセンター

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
徳島県労働福祉会館 5階
電話番号 088-623-4105
FAX番号 088-678-4177
E-mail chuou-life@utopia.ocn.ne.jp

徳島西部ライフサポートセンター

～第19回夏休みフェスティバルを

開催しました!!～

7月22日(日)に毎年恒例の「第19回夏休みフェスティバル」を開催し、608名の参加がありました。今年の夏は格別な暑さのため例年よりもテントを増設し、参加者が熱中症にならないように日陰を多く作りました。

大西茂西部地協議長が主催者代表挨拶。その後、来賓挨拶として三好市議会議員を代表して高橋玉美市議に挨拶していただきました。

アメゴつかみ取りは、未就学児から順番に行いました。今年はアメゴの数が少なく、また、



元気に動きまわっていたこともあり、あまり捕まえることができなかったようです。しかし、逃げるアメゴを上手に手でつかむ子や、岩の下に隠れたアメゴを探し出し捕まえる子もいて、大いに楽しんでもらえました。1～3歳児にはアメゴつかみ取り体験と称し、陸上に準備したタライにアメゴを入れつかみ取りを体験してもらいました。

ラッキー抽選会では、今年も連合徳島や四国交通株式会社から景品を提供していただきました。ありがとうございました。プレゼンターとして、高井美穂県議にもご協力いただきました。子どもたちがお目当てにしているクワガタやカブトムシの抽選もありました。当選番号が発表されるたびに一喜一憂の姿が見られ、今年も大盛り上がりの抽選会となりました。



前日から準備に入り、アメゴの受け入れ、泊まり込みでの監視、また当日の朝早くからのお手伝いをしていただいたスタッフの皆様、猛暑の中、大変お世話になりました。心配して

いた熱中症になる方もなく無事終わることができました。

徳島南部ライフサポートセンター

「2018年度 自動車運転免許取得特別講座」 始まる

5月26日(土)より2018年度自動車運転免許取得講座の南部講座が始まりました。

この講座は障がいのある方が、自動車運転免許を取り、生活や仕事に役立ててもらうことを目的として開かれています。

今年度の南部講座では、8名の方が受講されます。



開講式では、徳島県労働者福祉協議会の川越敏良会長から、「7ヶ月間と大変長い間ですが、あ

きらめずに頑張ってください。」など激励の言葉と、講師の宝憲章先生からは、「難しい法律の言葉や数字などが出てきますが、遠慮せずにどしどし質問をして下さい。免許が取れるまで頑張りましょう」とのお話がありました。

開講式の終了後、第1回の講座が始まり、最初は緊張した様子でしたが、段々と先生の質問にも答えることができるようになっていました。



ライフサポートセンターでは、受講生の皆さんが、一日も早く免許がとれるようサポートしていきます。

わーくびあ徳島

「2018地域ふれあいフェスタinわーくびあ」報告

今年で第5回目となる「2018地域ふれあいフェスタinわーくびあ」が、8月19日(日)、ヒューマンわーくびあ徳島にて開催されました。労働福祉会館の夏の恒例イベントとして定着しつつあり、労働者福祉事業団体、NPO・ボランティア団体などの協力のもと様々な子ども向けブースが設置され、地域の方や親子連れなど約190名が来館しました。



親子木工教室では、子ども達はお父さんお母さんと一緒に金槌を叩いてティッシュケースを

作りました。親子陶芸教室は一番人気のブース。指導員さんに手を添えられて、轆轤(ろくろ)の粘土をじっと掴んでいました。また絵手紙教室では、保護者の方も一緒になって筆を走らせていました。その他、プロカメラマンによる親子撮影会や人形劇、バルーンアート、電気工作コーナーも



多くの子ども達で賑わいました。玄関フロアでは、お菓子や野菜の販売、軽食コーナーの他、NPO法人クレエールによるボールすくいが設けられ、フェスタの雰囲気を作ってくれました。

4時間という短い時間でしたが各階とも活気



に溢れ、夕暮れ時まで子どもたちの歓声に包まれていました。

《ブース一覧》

親子陶芸教室	だいやま陶芸村
絵手紙教室	福井さん他(日本絵手紙協会公認)
バルーンアート	森奥さん他(ハッピーズ)
夏休み自由工作	会館事務局
人形劇	フードバンクとくしま
親子木工教室	フレッセ
親子の無料撮影会	スタジオ・サークル

出店コーナー Creer、きのこハウス、いのちのさと、リサイクルショップ a・ya
ボランティア友の会ひまわり

高齢者同士の家事支援サービス機関 「助けたり 助けられたり」



サポート 壮生
Support Sosei

お申し込み・
お問い合わせは

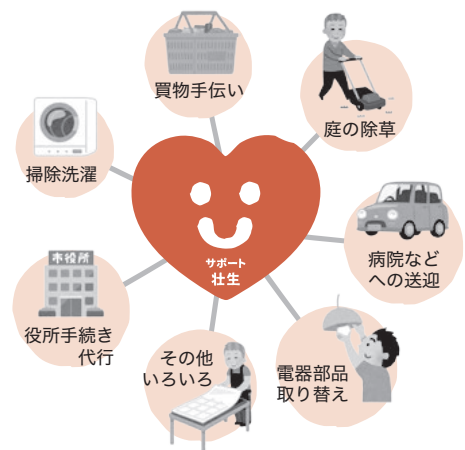
特定非営利活動法人 壮生 が運営する

とくしま家事サポートセンター「サポート壮生」

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35番地1

ヒューマンわーくびあ2階(特非) 壮生内

TEL.088-625-6999 fax.088-625-5005



ZENROSAI NEWS



保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

ほなけん安心!
ええじょ!全労済



全労済の

住まいる共済

火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済徳島推進本部

徳島県共済生活協同組合

平日、忙しい人のために
休日に相談できる
ところがあるんだって。
けっこう、いいよね。
だから、私も、ろうきん。

けっこう使える。
ろうきん

ろうきん
アンバサダー
高梨 臨

あなたと
わかちあう
次の一歩

ろうきん

発行 公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島 内)

TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113

URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>

e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 川 越 敏 良

印刷者 (有)フォトプリント白石